

夢の実現(沖縄モノレール導入)に向けて 走り続けた！

うえま
上間 清 (琉球大学名誉教授)



○略 歴

昭和 10 年沖縄県那覇市生まれ。

昭和 34 年、山口大学工学部土木工学科を卒業（昭和 34 年）以来 40 年、平成 12 年定年退職するまで琉球大学工学部土木系学科、および大学院で奉職。その間、米国ミシガン大学大学院修士課程終了、京都大学学位取得。平成 2・3 年土木学会景観賞授賞。平成 17 年まで 5 年間、放送大学客員教授。

長きにわたり、専門の道路工学、交通計画に関わる地域活動に携わり、沖縄振興開発計画、都市計画、道路計画、交通計画、景観計画等に従事。沖縄都市モノレール（ゆいレール）計画については、八十島義之助・教授（東大、故人）とともに関わった初期計画検討から、完成後の環境問題検討まで種々参画。

現在、NPO 沖縄県都市モノレール延伸・利用促進協議会理事長、沖縄地域道路交通研究会会長、沖縄県振興計画審議会社会基盤整備検討部会専門委員。